

10月22日、パレスチナのガザ地区の中高生と 神奈川県の高校生のオンライン交流授業を実施

国際協力機構(JICA)は、私立関東学院六浦中学・高等学校(神奈川県横浜市)の高校1年生23名とパレスチナのガザ地区に暮らす14歳から17歳の学生4名をオンラインで繋ぐ交流授業をサポートします¹。ガザ地区は、長年イスラエルの経済封鎖下にあり、人やモノの移動の自由が制限されています。今年5月の空爆で医療機関も被害を受け死者256名、負傷者2000以上(国連人道問題調整事務所)が出る等、状況が益々厳しくなっています。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染者も増加しており、パレスチナにおけるワクチン必要回数接種済人数は人口の15%に留まっています。パレスチナの10代の方々は、このような厳しい状況で暮らしていますが、どのようなことを考えているのでしょうか？また、彼らの目に日本はどのように映っているのでしょうか？日本の高校生に、ガザ地区の同世代の若者の声を届けることで、相互理解の促進を目指します。

「関東学院六浦中学校・高等学校—JICAパレスチナ事務所」オンライン交流

| | |
|----------|---|
| 日時 | 2021年10月22日(金)12時30分～13時30分 |
| 場所(日本側) | 私立関東学院六浦中学校・高等学校(神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-1) |
| 授業内容(予定) | ①JICAパレスチナ事務所より、パレスチナの解説 ②JICAパレスチナ事務所スタッフの子息との交流 |
| 開催方法 | パレスチナと関東学院六浦中学・高等学校をZoomで接続 関東学院六浦中学・高等学校はSpace Labo教室にて、テレビ視聴 |
| 参加者 | 日本側： 関東学院六浦中学・高等学校の高校1年生GLE ² クラス23名 パレスチナ側： ジャベル・ユニスさん(17歳)、エリアナ・ユニスさん(17歳)、カリーム・ナサールさん(16歳)、ワシム・ナサールさん(14歳) |



2021年6月2日、東京都立小石川中等教育学校と実施したオンライン授業。写真左：双子のジャベルさんとエリアナさん*

【本件に関するお問い合わせ・お申込み先】

| |
|--|
| JICA 横浜センター 市民参加協力課 中野 |
| TEL: 045-663-3253 E-mail: Nakano.Takayuki.2@jica.go.jp |
| JICA 広報部報道課 小坂 |
| TEL: 03-5226-9780 E-mail: Kosaka.Taeko@jica.go.jp |

- *当日は、学校での現地取材・オンライン取材どちらも可能です
ただし新型コロナウイルスの感染拡大状況により、教室内の取材は制限される場合もあります
- *お申込みは、10月20日までお願いします

¹ 本件は、JICAの出前講座の一環として行われます。コロナ禍により、2020年以降はオンラインでも実施しています
<https://www.jica.go.jp/yokohama/enterprise/kaihatsu/demae/index.html>

² GLEA (Global Learning through English) とは、同校で2021年にスタートした独自のカリキュラムを持つクラス
<https://www.kgm.ed.jp/education/gleclass.html>

*東京都立小石川中等教育学校高校と実施したオンライン授業の様子はこちら
<https://www.jica.go.jp/tokyo/topics/2021/ku57pg00000mj94y.html>